

令和4年度図書館アンケートの結果について

●実施概要

①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(全27問)

回答者数 1,256名

②図書館の利用等に関するアンケート小学生・中学生(全5問)

回答者数 25,116名

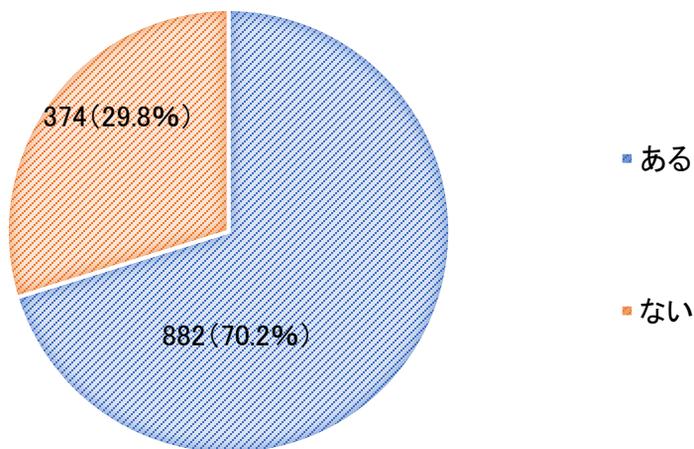
③図書館の利用等に関するアンケート高校生・大学生(全7問)

回答者数 1,017名

図書館・図書室の利用者に対するアンケートの結果

問6 あなたは過去1年以内に図書館(他の図書館や公民館図書室含む)を利用したことがありますか。

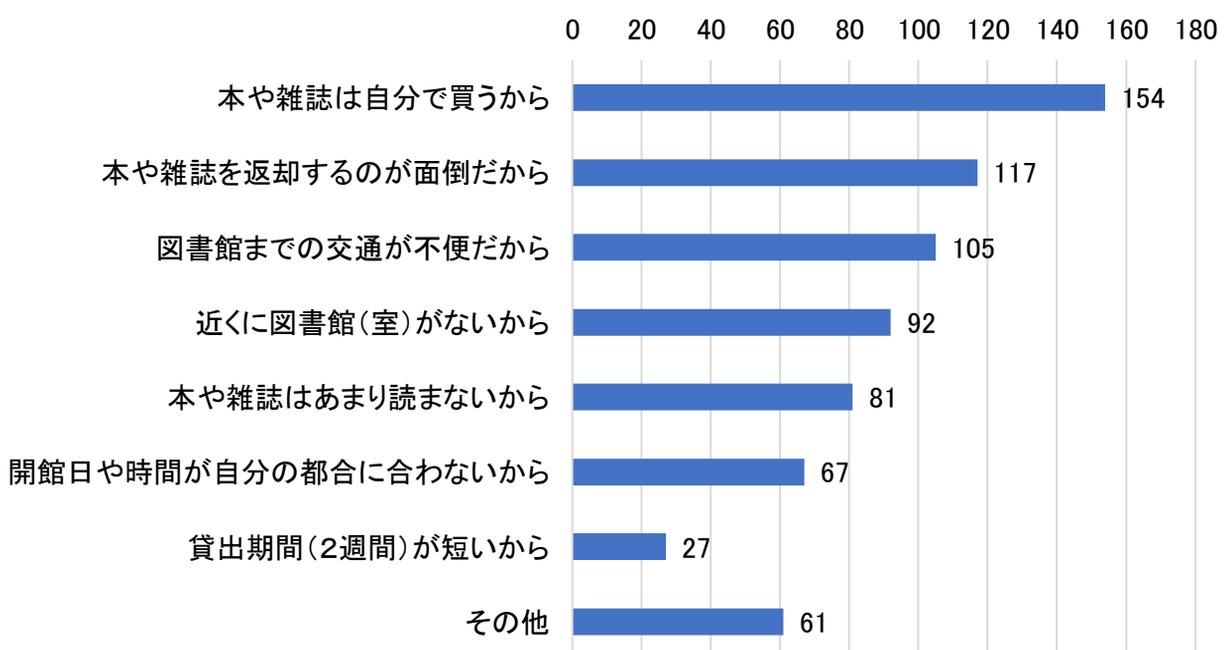
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



「利用したことがない」と回答した方が約3割を占めている。

問12 問6で図書館を利用したことが「ない」と回答した方の理由

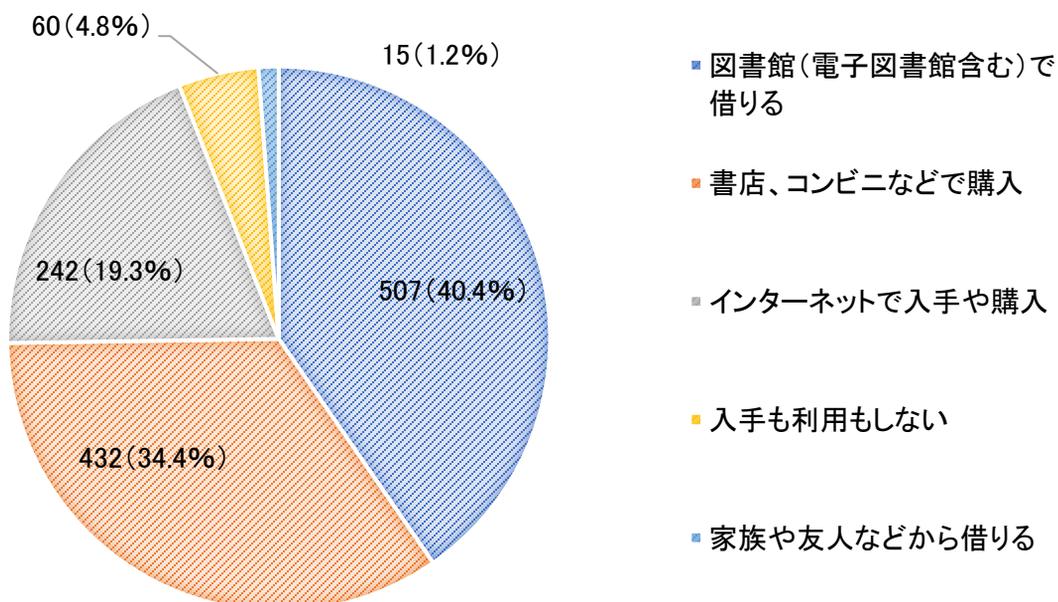
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)※複数回答可



「本や雑誌を返却するのが面倒」「開館日や時間が自分の都合にあわない」といったサービスのあり方に関することや図書館へのアクセスのことについて挙げられている。

問4 あなたは、本・雑誌を主にどのような方法で入手
あるいは利用しますか。

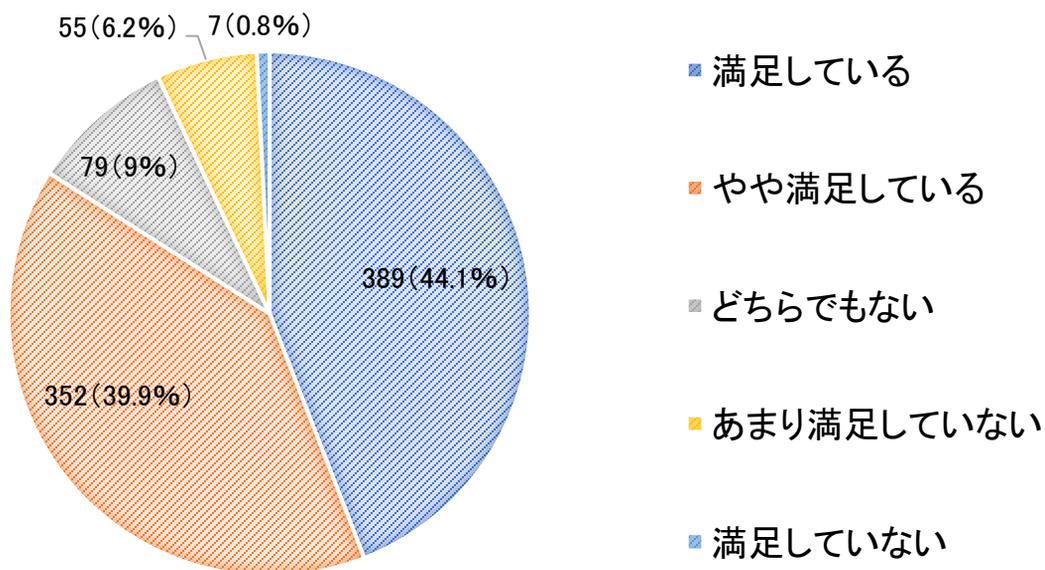
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



本の入手や利用方法については、書店やインターネットでの入手や購入が約54%となっている。また、前述のアンケート①の問12において、図書館を利用したことがない理由で一番多い回答が「本や雑誌は自分で買うから」であったこと、それに続いてサービスや交通アクセスについての理由が続くことから、図書館を利用せずに自分で本を購入していた方に対して図書館の活動についてのアピールや図書館に行くきっかけをつくることで利用が増える可能性があると思われる。

問10 図書館の満足度調査(過去1年の間に利用された方)

①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



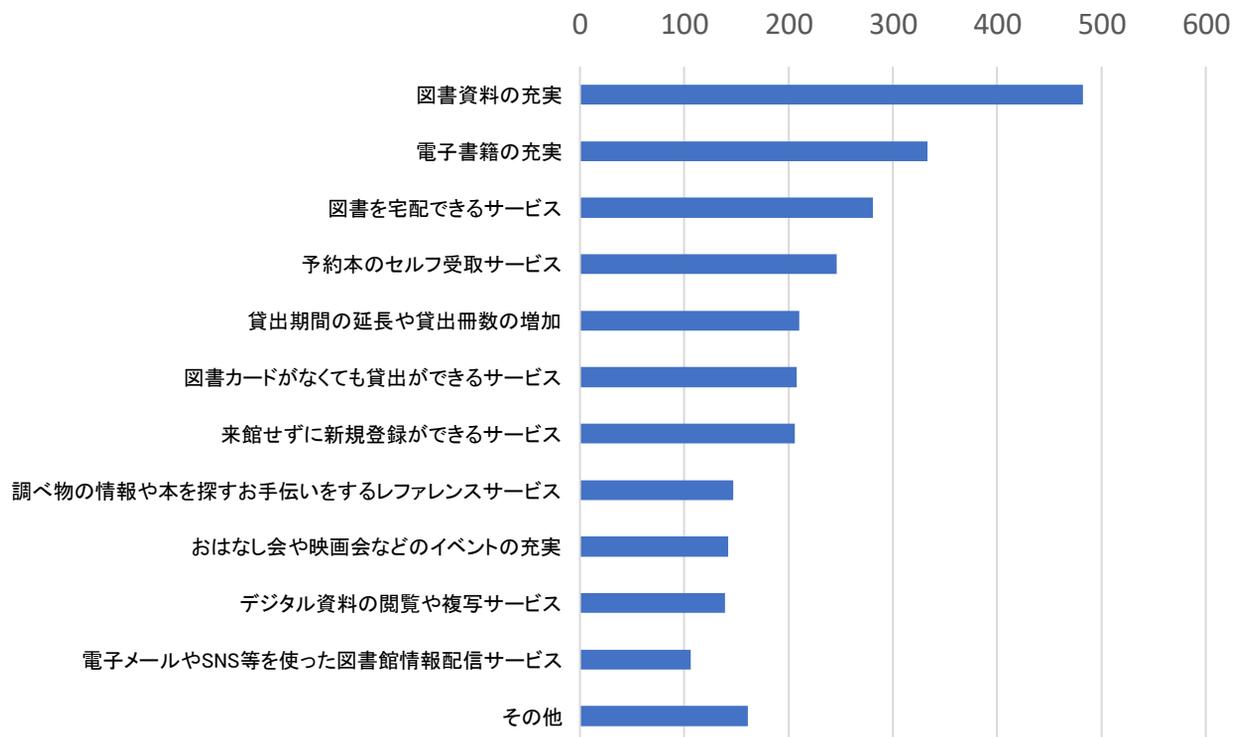
満足度調査で、あまり満足していない・満足していないと回答された方の主な意見

※項目の多い順より

- 蔵書関連 数が少ない、古い、読みたいジャンルの本がない 等
- サービス関連 場所ごとにサービスの対応が異なる、本の検索がしづらい、
- 施設関連 閲覧スペースの席が空いていない、学習スペースがない
駐車場が狭い、施設が古い、飲食スペースがない 等
- アクセス関連 遠い、公共交通機関が利用しづらい 等

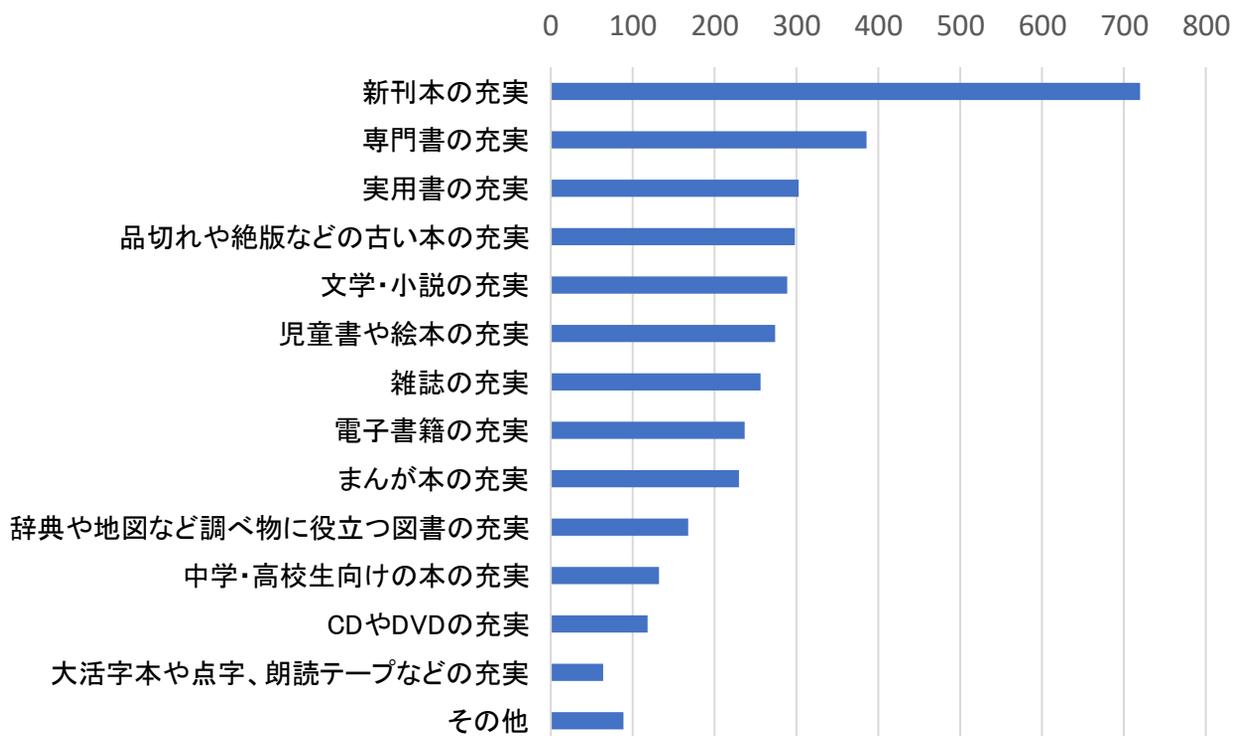
問18 本館のサービスでさらに充実してほしいものや今後新規に取り組んでほしいと思うものは何ですか。(複数回答可)

①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



問13 あなたは市立の図書館(室)の蔵書(図書)がどうあればよいと思いますか。(複数回答可)

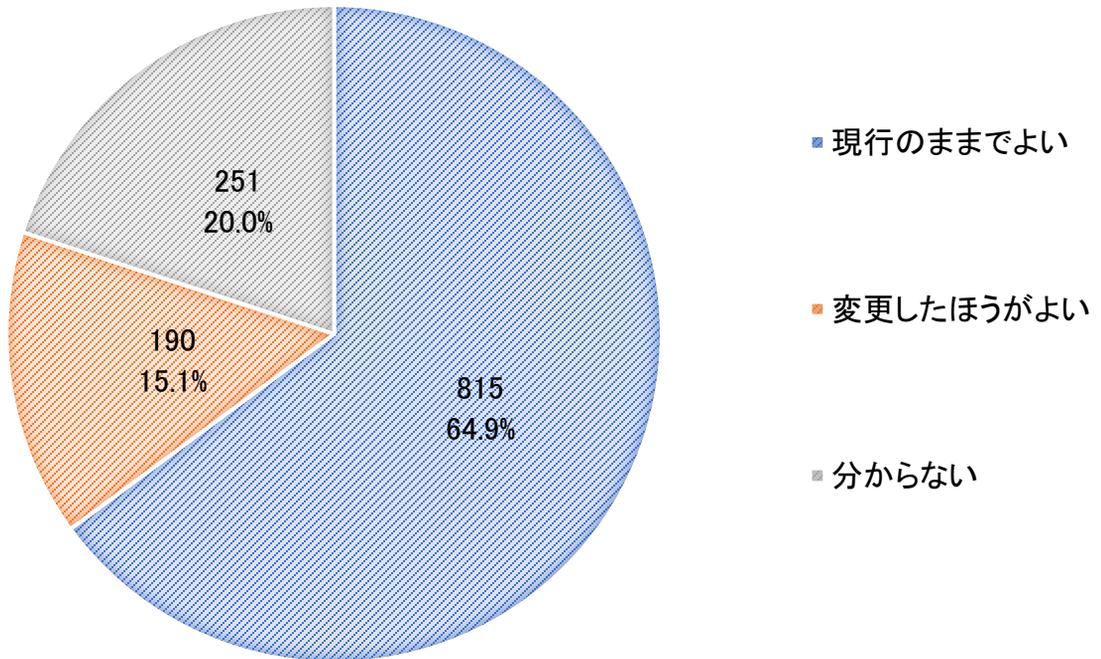
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



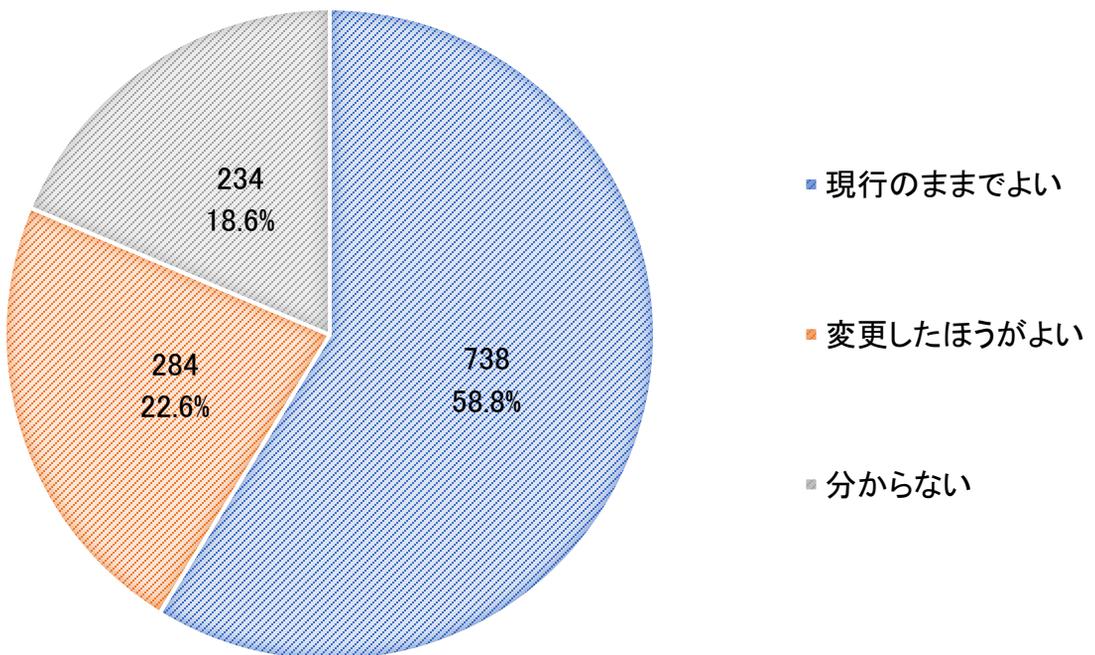
問18の本館で「充実してほしいものや新規に取り組んでほしいと思うもの」については紙・電子問わずに書籍の充実となっている。それに続き、宅配サービスや予約本のセルフ受取、来館なしで利用者登録ができるといった非接触・非来館のサービスが挙げられている。

また、資料の充実について具体的には「新刊本」という回答が圧倒的に多いが「品切れや絶版などの古い本」という回答も上位に来るほど多い結果となった。さらに、電子書籍については、8位となっており、現在は電子書籍の出版等も多くなっているが、利用者は紙の資料も重視していることがうかがえる。

問14 熊本市立図書館の開館時間についてお尋ねします。
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



問16 熊本市立図書館の閉館時間についてお尋ねします。
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



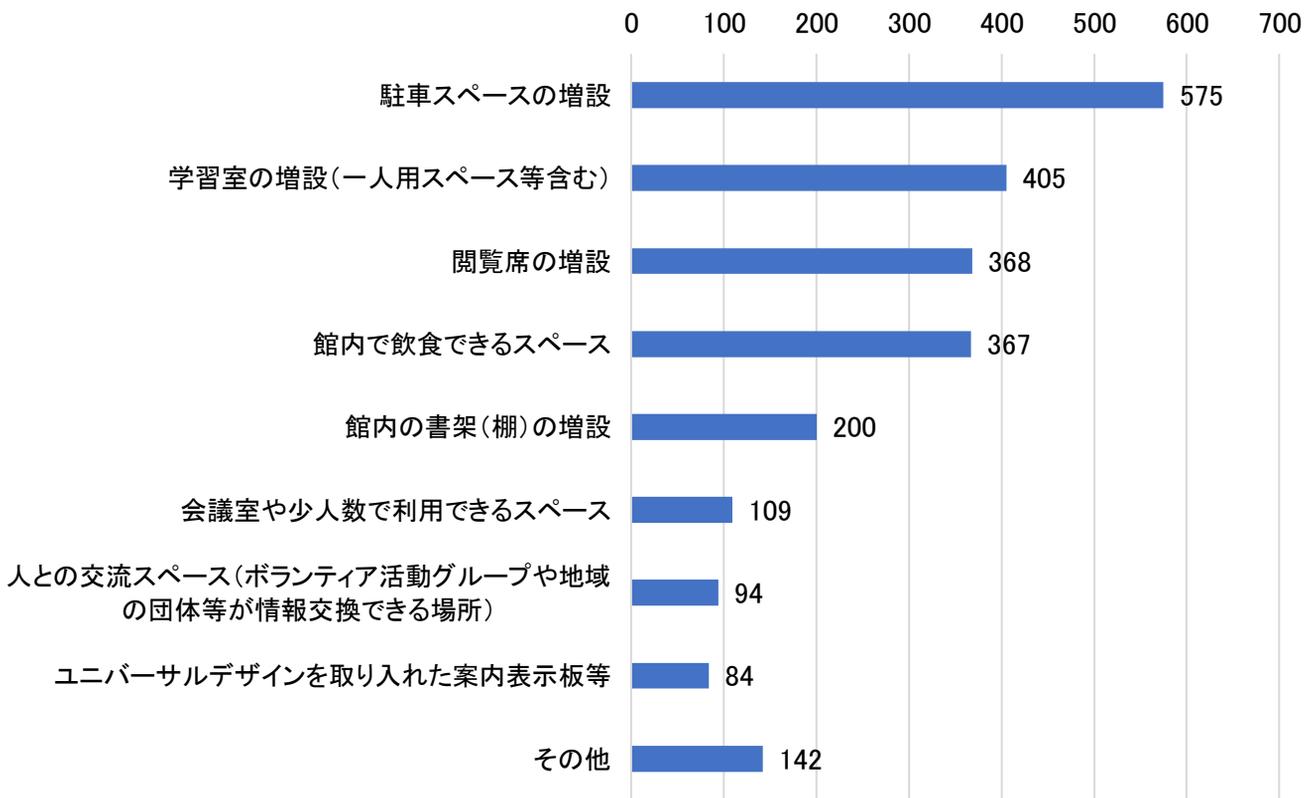
開館時間については、約65%の利用者が「現行のままでよい」と回答している。また「変更したほうがよい」と回答した人に、さらに何時に変更するべきかについて質問すると、約50%が「9時」と回答している。

閉館時間については、約60%の利用者が「現行のままでよい」と回答している。また「変更したほうがよい」と回答した人に、さらに何時に変更するべきかについて質問すると、「8時」の約46%が最も多く、続けて「18時30分」と「19時30分」と回答した人は合わせて約38%となっている。

このことから、利用者の多くは現在の時刻から大きく変更してほしいとは考えていないことがうかがえる。

問19 本館施設であつたらいい(変えてほしい)と思うものは何ですか。

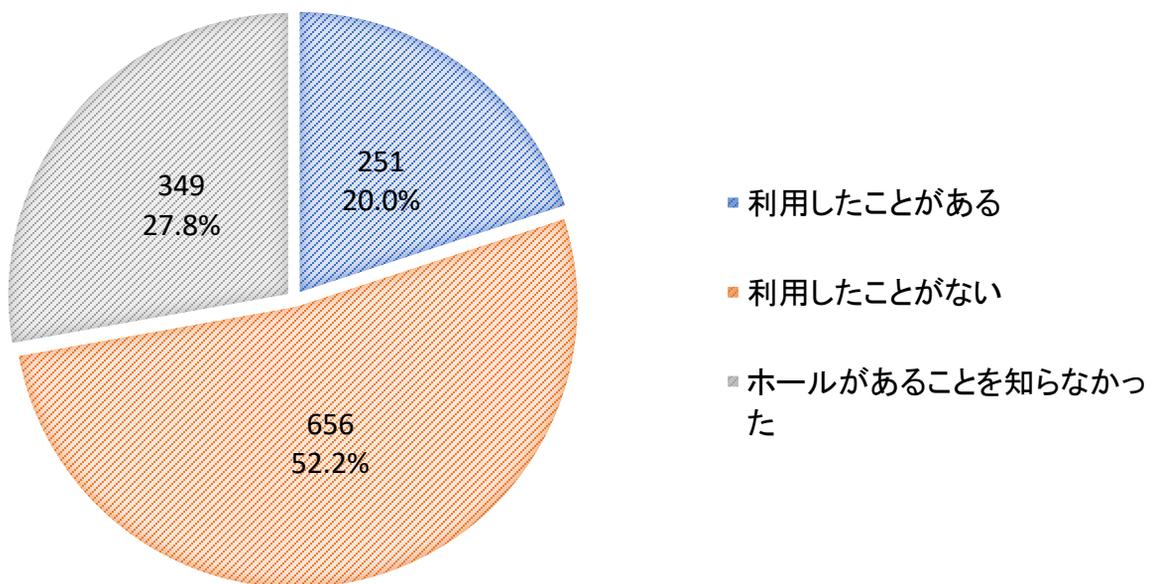
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)※3つまで



本館施設であつたらいい(変えてほしい)と思うものについては、駐車スペース、学習室の増設・閲覧席の増設が挙げられており、回答者全般に駐車・閲覧・学習スペースが狭いという認識があると考えられる。また、「館内で飲食できるスペース」「人との交流スペース」など、くつろぎやコミュニティの場としての視点からの意見も出ている。

問20 本館にあるホールを利用したことがありますか。

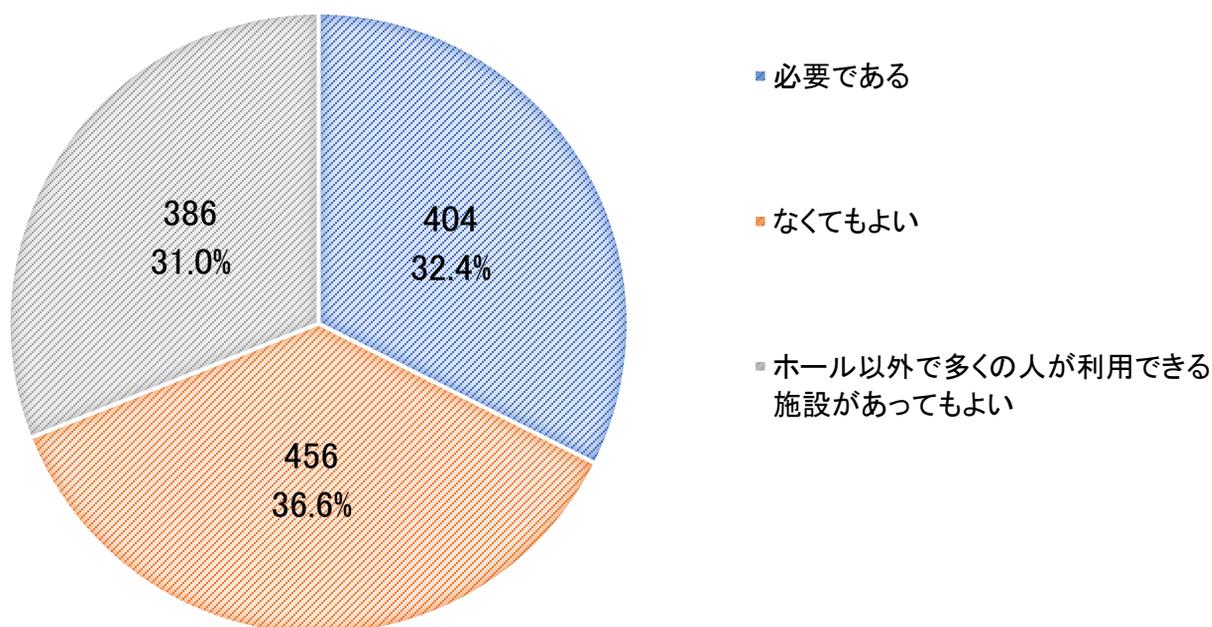
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



ホールについては半数以上が「利用したことがある」と回答している。だが一方で3割近くの利用者が「ホールの存在そのものを知らない」という結果となった。また「利用したことがある」と回答した利用者のうち約5割は「図書館での映画上映会やイベントで利用」、約4割は「ピアノ発表会や講演会など、図書館以外のイベント等で利用」と回答している。

問22 本館にあるホールは今後も必要な機能だと思いますか。

①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



今後もホールが必要かについては、概ね意見が3分されたが、「なくてもよい」と「ホール以外で多くの人が利用できる施設があってもよい」というホールに対して否定的な意見が約68%となっている。

それぞれの主な意見としては

【必要と回答した理由】

- 図書に関するイベントを行う際に必要
- 映画上映会などが開ける(小さな子どもが無料で映画を楽しめる)
- 市民が利用できるホールが少ない
- 料金が安いので利用しやすい
- 図書館とホールのイベント利用に相乗効果があると感じる
- アイデア次第で今以上に図書館との相乗効果があると感じる

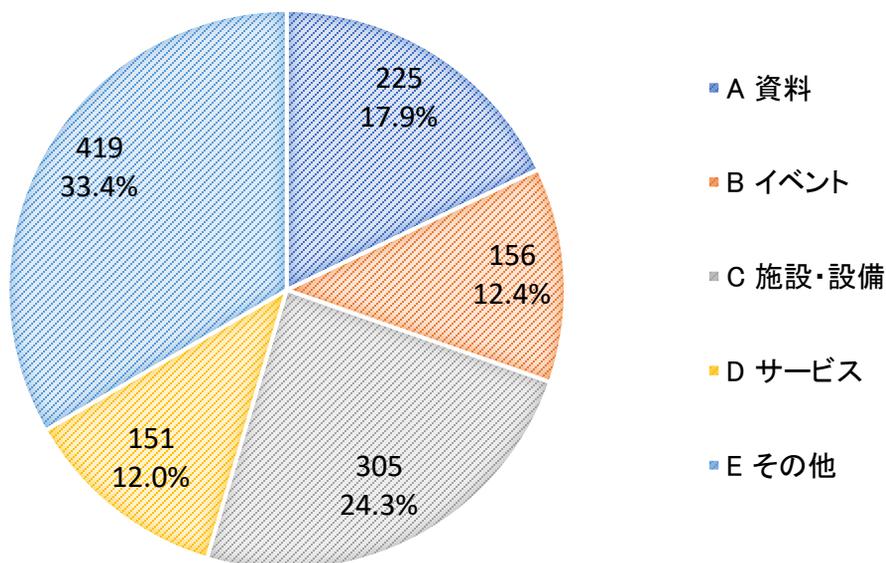
【必要でない・ホール以外で多くの人が利用できる施設があってもよいと回答した理由】

- 利用頻度が少ない
- 大江公民館が併設されているので、利用頻度と機能によっては無くてもよいと思う
- 図書の蔵書スペースを拡大すればよい
- (本を置くスペースが)狭いので、ホール部分を閲覧室や書庫にしたらどうか
- 読書や飲食スペース等に利用したほうがよいと思う
- 駐車場の収容台数を考慮すると、(ホール利用者に長時間使用されるより)図書サービスを利用する人を優先したほうがよいから

となっている。必要でないと回答した利用者の多くは、ホールでイベントを行うよりもその他の図書サービスのスペースを拡充すべきだと考えていることが分かる。

問25 その他図書館や公民館図書室等に対して下記A～Eに関して望むことがあれば○を付け、内容をご記入ください。

①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)

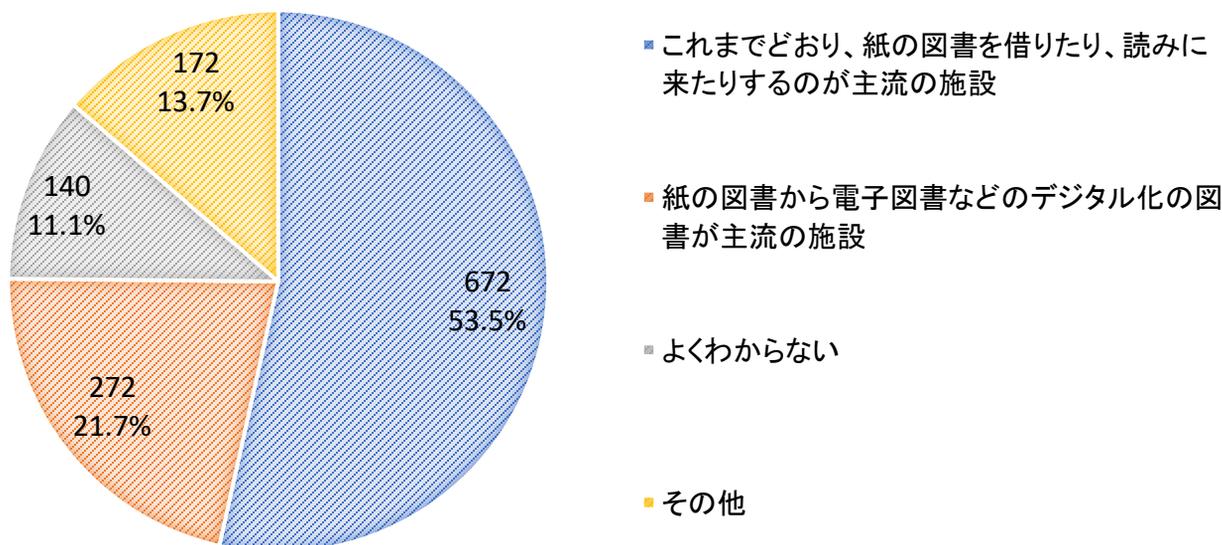


上記の望むことの具体的な内容としては

- A資料 蔵書の充実(インターネットや書店にない資料の充実、資料のデジタル化など)
- Bイベント コンサート・講演会・映画上映会の開催
子ども向けイベントや高齢者向けの教室
- C施設・設備 空調・駐車場に関すること、ホール設備の更新
喫茶カフェコーナー等の設置
- Dサービス 開館時間の延長、SNSでの情報発信、HPの操作性の向上
貸出サービスに関することなど
- Eその他 各館・室の施設の老朽化などに関すること、記載なし他

問27 将来(10年程度先)の市立図書館がどのようなもの(施設や機能)であつたらいいと思うか。

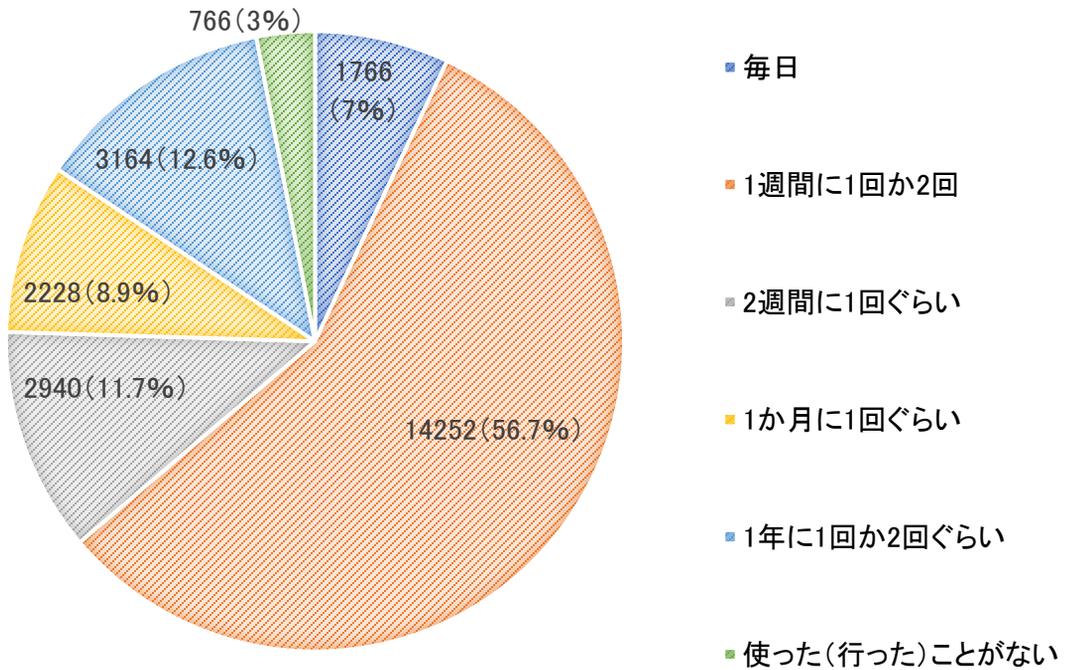
①熊本市立図書館の利用等に関するアンケート(一般)



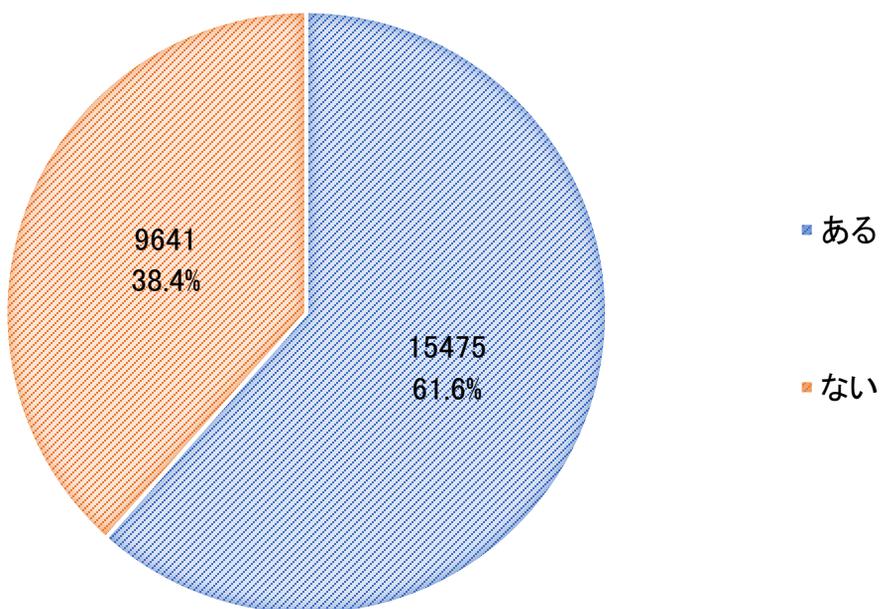
この結果から、デジタル化も望まれている一方で、半数以上の利用者はこれまでどおりに「紙の図書を借りたり、読みに来たりするのが主流の図書館」であつてほしいと考えていることがわかる。

小中学生に対するアンケートの結果

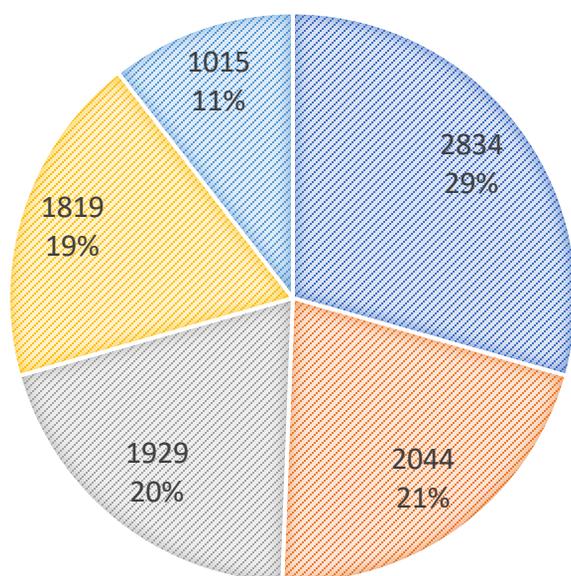
問2 学校にある図書館(室)は、どのくらい利用していますか
 ②図書館の利用等に関するアンケート(小・中学生)



問3 学校の図書館(室)とは別の図書館や図書室に行つて、本を読んだり借りたりしたことがありますか
 ②図書館の利用等に関するアンケート(小・中学生)



問4 問3で「ない」を選んだ皆さんへ
その理由はなぜですか。



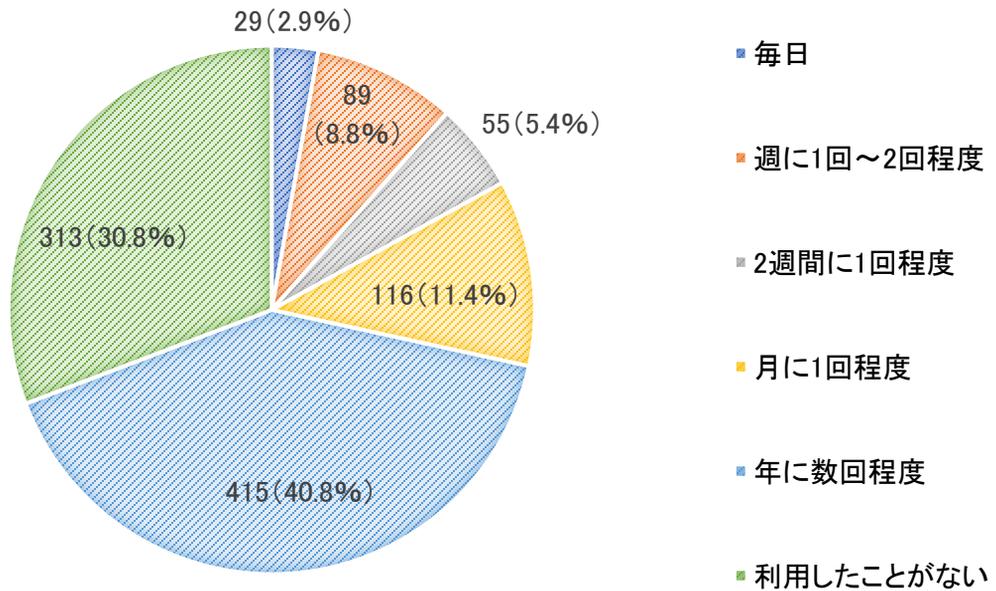
- 行く時間がない
- 住んでいる近くに図書館(室)がない
- 学校の図書室を利用しているから
- 読みたい・好きな本がない
- その他

学校の図書館(室)を「毎日」あるいは「1週間に1回」利用すると回答した小中学生と、学校の図書館(室)以外の図書館(室)へ行ったことがある小中学生はほぼ同数となっている。このことから、学校図書館を頻繁に利用する生徒は、読書活動が習慣化され、学校外でも積極的に読書活動を行っている可能性が高いと予想される。

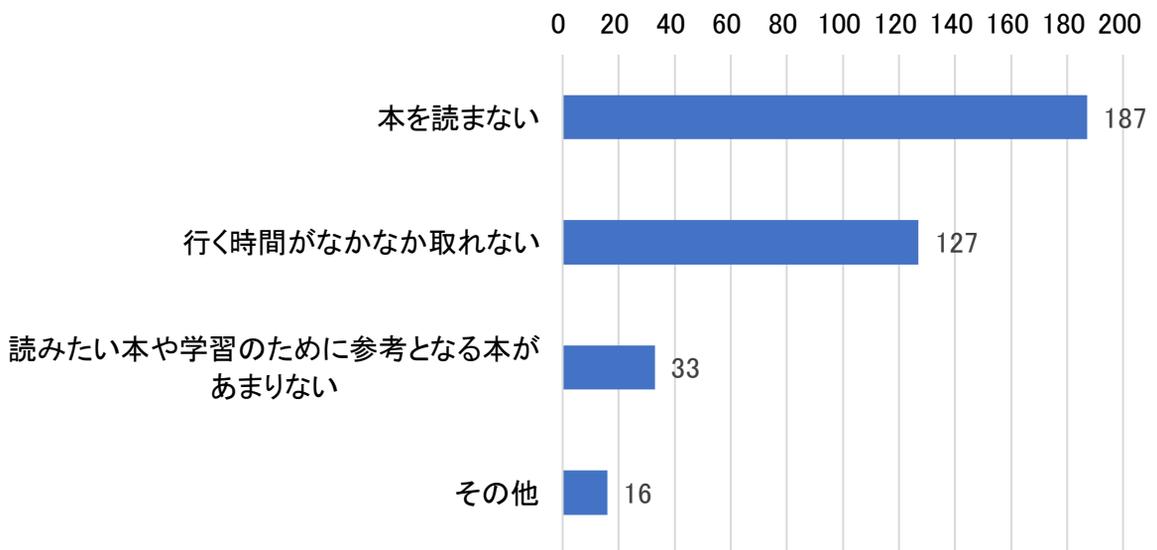
また、学校の図書館(室)を「毎日」あるいは「1週間に1回」利用すると回答した小学1年～2年生は80%を超えるが、小学3年～中学3年生は55%と30%近くも下がる。これは問4の図書館に行かない理由について、「行く時間がない」「読みたい・好きな本がない」という回答が半数を占めることを踏まえると、読書以外の活動へと関心が移っている可能性が高い。理由としては、小学3年生から部活動やクラブ、習い事をする人やそれらの活動が本格化する人が多く、時間の余裕がなくなることで読書活動の優先順位が低くなってしまわないかと考えられる。

高校生・大学生に対するアンケート結果について

問2 高校や大学の図書館の利用頻度はどのくらいですか
 ②図書館の利用等に関するアンケート(高校生・大学生)



問4 高校や大学の図書館を利用したことがない理由は何ですか。
 ②図書館の利用等に関するアンケート(高校生・大学生)



学校にある図書館の利用頻度について、利用したことがない小・中学生は3%だったのに対し、高校生・大学生は約31%が利用しないと回答している。

利用しない理由については「本を読まない」「(図書館・室)に行く時間が取れない」となっており高校生以上になると、読書離れが進む結果となっている。

小中学生や高校生・大学生向けアンケートの『どのような図書館に行ってみたいか』という質問については、「蔵書の充実(漫画・CD・DVD等も含む)」に関する意見が多かった。

また「きれいで広い図書館がいい」といった施設に関する意見も多く、具体的には「閲覧席の増設」や「カフェの併設」といった飲食のできるスペースを求める意見があった。

そのほかにも、閲覧・学習スペースについても個人で使用するところ以外にもグループでコミュニケーションをとりながら交流できるスペースを求めるような意見もあり、要望も多様化している。